

「アフターコロナにおける ANAグループの持続的成長に向けて」

日時：7月13日(火) 16:50-18:35 (5限)

国際学術総合研究棟4階SMBCホール(20名まで)に
おける対面授業とオンラインでの受講の併用

公共政策大学院では、「国際交通政策」の授業において、下記のとおり、
全日本空輸株式会社 代表取締役社長 平子裕志 氏からお話を伺います。

新型コロナウイルス感染症の影響により、航空業界は旅客需要のかつ
てない深刻な減少に見舞われています。また、コロナがもたらした価値観
の変化により、移動に関する社会のニーズが変わり、航空需要も「量」と
「質」において大きな変化が想定されます。

本講義では、ANAグループがコロナ危機を脱し、持続的な成長を実現す
るために作り上げる新たなビジネスモデルを紹介しながら未来を展望しま
す。

履修登録者以外の本学学生の参加を歓迎します。(使用言語：日本語、本学学生以外の
一般の方は参加・アクセス出来ません。)

- ※ 対面授業を希望する学生は、下記アドレスまで、授業前日17時までに連絡すること。先着順に
受け付けし、教室の定員を超えた場合にのみ個別に連絡する。
- ※ オンライン授業URLはITC-LMSで確認すること。また、資料はITC-LMSにおいて本科目を仮登
録の上、ITC-LMSから入手すること。授業開始の1時間前までを目途に掲示する。

一問い合わせ：交通・観光政策研究ユニット ttpu@pp.u-tokyo.ac.jp



全日本空輸株式会社
代表取締役社長

平子 裕志 氏